

当時の税理士会会长の先生から獎められて加入いたしました。過去勤務の通算が加入のポイントでした。加入から30年くらい経ますが、うまく活用出来ていると思います。

#### ▼「全身全靈」という文言から始まる経営理念

2. 経営理念

## 1. 全身全盤

我々の仕事は、審議に沿める国際の納税の義務を租税法から支援する事業である。国税が存在する限り必要な事業である。租税の範囲は正直税法であり制度は七共に基づく。正直税法が重複課稅されるやうである。我々は直ちに改修して七共の立場に立ちて知識と知識で合併戦略を持って業務に努めなければいけない。

## II. 組織の利益追求

### 1. 熟念と顧慮

2. 月次額の決算と50日報告
3. インサイドリークと問題発見と改善努力

相談力をもつて職務。

業務は、お仕事はもつて本当に大事に、お客様に向けては説明を今まで接しないればならない。それがどの業種でも同じであります。特に会社の変遷、個人の変遷に合わせるように自分自身の気持を守らなければいけない。

月次決算は財務をよく見ていく。運営の基本は税金配分と帳簿指標であり活動の中の会計監査のための税金配分と併せても含まれる。そうすることにより決算実績の時間はよく把握される。つまり原点にさかって50日決算申請を基本とする。

月次決算が大変なると資源を時間のゆとりで生み出るインサイドリークがいる場合会計的措置時間が生じまる。

## III. 生産設計

ライツソーフタ、ライツイタルは自負努力の結果である。組織の目標と個人の目標が一致して上達がいいわけではなく経営成績が達成されよ。

最初は、やる人がいないから仕方なく、といふ感じでしたが、引き立ててくださつた方々もいらっしゃつしゃつて、既に35年以上携わつています。（ぜいたいきよう加入のきつかけと、キャンペーン以降、十数件の関与先をご紹介いただいていることについてお聞かせください）

当時の税理士会会長の先生から奨められて加入いたしました。過去勤務の通算が加入のポイントでした。加入から30年くらい経ちますが、うまく活用出来ていると思います。

関与先については、時代の流れとともに社員を大事にする風潮になつていつたことがあります。中堅企業などは國の中退共制度他をすでによく使つて、労働条件を改善してきました。

（本日は、本当にありがとうございました）  
思ひます。地元については長年見てきていますが、どうもビジネスに対する活性力が足りない。経営者に決断力が足りないとこあると思います。自分の経営理念は、ずっと変わっていません。これからもその理念を元に関与先や他の企業に働きかけて、地元を活性化させていきたいと

# 悩んでいませんか？**退職金対策**



# 一般社団法人ぜいたいきょう 従業員のための特定退職年金共済制度

関与先の皆様にもご加入いただけます! 是非ご紹介ください

関与先の皆様にもご加入いただけます! 是非ご紹介ください

複利 2% ! 口コミでの広がりが、全国各地で目覚しく発展。更なる広がりを目指します!

## 従業員の退職金のことなら

税退共

# 一般社団法人 ぜいたいきょう

■発行 令和元年12月第26号 ■〒330-0846 さいたま市大宮区大門町2-88 大野ビル6F Tel.048(645)8720 Fax.048(645)9261

ぜいたいきようは「退職年金共済制度」を通じて従業員に将来の安心を提供し、税理士事務所と関与先事業所の繁栄を応援しています。1983年(昭和58年)の設立以来、お預りした掛金の健全運用に努め、給付金に反映させています。また、2012年5月には創立以来約30年の活動が認められ、一般社団法人として新たなスタートを切りました。

ぜいたいきょう 検索  http://www.zeitaikyo.com

## 加入者の声

# インサイドワークは全てに通じる

～ライフワーク、ライフサイクルのためにぜいたいきょうが活用できる～

**(先生がこれまで歩んでこられた道振り返つてお聞かせ下さい)**



# 北海道札幌市 税理士法人ジャパンタックス申告会 いはと じょくゆき

代表社員税理士 池戸俊幸 様

昭和40年8月 翌41年の札幌オリンピックに合わせて帰郷し、新たな税理士事務所に勤め始めました。そちらには1年半おり、49年8月に開業いたしました。父の奨めた道とは違いましたが、帰郷して両親とも喜んでくれました。そこの事務所は当時としては進んでおり、「会計器」という機械を導入していました。

開業と同時にある会計センター（バンダード）さんにデータを持ち込み、試算表や元帳作成していたのですが、その札幌処理センターさんの処理能力が飽和状態で遅かつたんです。そのセンターで一括して処理していたからです。そこで大阪から同様の機械を買い付けました。当時700万円もして、父に資金援助を頼みましたが、「ならん！」の一言でしたね。自分の命を担保に借り入れをしました（笑）。この場所は元々親が所有するアパートであり、ここから税理士業務をスタートいたしました。

開業して、仕事を拡げていくために銀行に紹介を依頼いたしました。当時は飛び込みで営業する事に規制がありましたから。しかし、簡単に紹介を得られるわけではありません。インサイドワークが出来ないと紹介は得られない。元々経（裏面に続く）

7年が経過しました。賛助会員も含め、積極的な会員増強を進めた結果、総事業所数で874ヶ所、総被共済者数で5,051人の増加と飛躍的な伸びを記録することができました。目標としてきた「5,000事業所、2万人の被共済者」が手の届くところまで来ています。最近では毎月資料の申し込みが続き、将来に向けた加入者拡大と組織の充実を肌で感じています。

資産運用管理の面でも正味財産56億円を上回る実績を挙げ、安定して複利2%の退職金テーブルを掲げることができます。

「ぜいたいきょう」には、資産管理運用委員会、会員増強・福祉事業委員会、制度委員会の3つの委員会が設置されています。全国の税理士会から優秀な役員・委員の選任を頂き、委員会での議論を基に着実な発展を報告ができるとともに深く感謝申し上げます。

「ぜいたいきょうに加入していれば、安定した将来を語ることができる。」と皆様から言われるようになりたいと切に願います。

これからも、ぜいたいきょうへのご理解とご協力をお願ひ申し上げます。

ます、税理士法人ジャパンタツクス申告会の代表社員税理士 池戸俊幸先生を訪問いたしました。

ご紹介くださいました。  
風花の舞う札幌にてお聞きしてきました  
お話をお話を是非ご一読ください。  
(村)(三)



一般社団法人  
ぜいたいきょう  
理事長 清水 武信

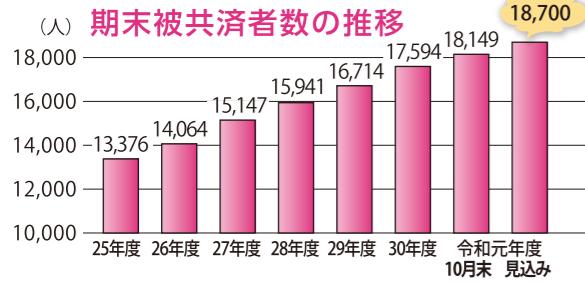
## 躍進を続ける「せいたいきょう」

令和元年度 今年も数多くのご紹介・ご加入を頂き感謝いたします

# 見込み総収入44.5億円!!

今期も、おかげさまで掛金収入は増額、運用収益も事業計画を上回る44.5億円の計上が見込みそうです。

ご加入頂いた皆さま、ご協力くださった皆さまには感謝申し上げます。ありがとうございました。



大変ご好評につき、継続しております!  
**ひとり1件紹介キャンペーン実施中**  
ご協力ありがとうございます

平成24年9月より行っております「ひとり1件紹介キャンペーン」も、おかげさまで今なお多数のご紹介・資料請求を頂いております。

キャンペーンは、

- ①税理士より関与先をご紹介していただく
- ②税理士より他の税理士(法人含む)をご紹介していただく

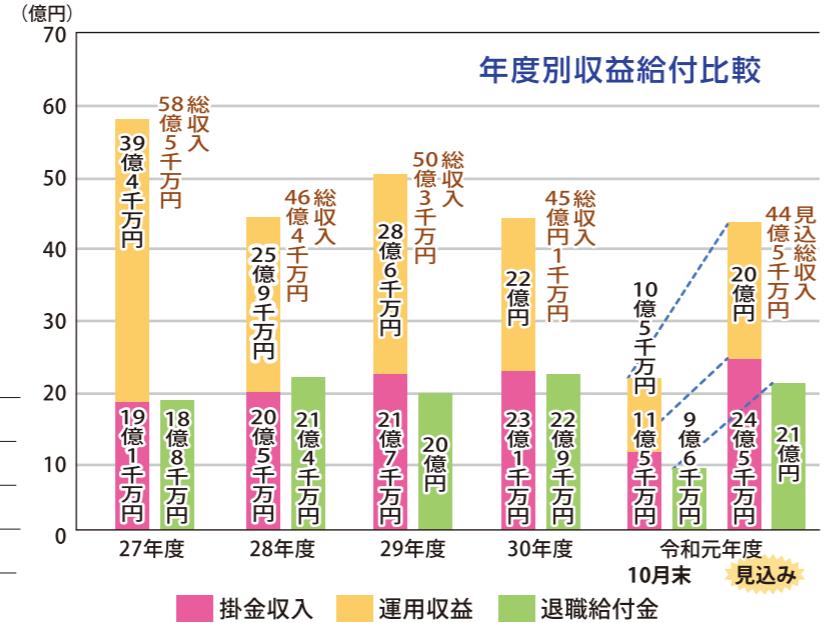
というもので、税理士業界のみならず広く制度を普及させることにより、福利厚生の面で社会貢献をしていくという主旨で行っております。是非この機会に、関与先・税理士会員のご紹介をお願いいたします!

おかげさまで加入事業所数上昇中!!

**(件) 年度別新規加入事業所数**



## 年度別収益給付比較



## 特定退職年金共済制度

関与先の皆様にもぜひご紹介ください!

ご好評を頂いております!

### 独自の福祉事業制度

加入者を大事に、モットーにするぜいたいきょうでは、下記の祝金・弔慰金をお贈りしています。



	共済契約者	被共済者
結婚祝金	20,000円	10,000円
出産祝金		10,000円
死亡弔慰金	50,000円	30,000円

\*掛金の費用負担はございません。

### 制度の特徴

- 月額3,000円から、確かな保証!(月額の基本掛金は1口1,000円で3口以上、最高30口まで)
- 掛金は全額必要経費、または損金に計上できます。
- 制度加入前の勤務期間を最長10年まで通算できます。(ただし、満60歳未満の方まで)
- 掛金については、「退職年金共済制度のおり」をご覧ください。お手元がない場合はぜいたいきょう事務局までご請求ください。
- 年複利2% (R1.5月現在)で、保障も充実!
- 退職一時金は被共済者(従業員)に直接お支払いいたします。
- 退職年金は、退職後(受給要件を満たした場合)10年間にわたって被共済者(従業員)にお支払いいたします。
- 被共済者が亡くなられた時には遺族一時金をお支払いいたします。

## 第3回理事会を開催

令和元年 11月 19日、芝パークホテル(東京)に於いて、

資産管理運用委員会、会員増強・福祉事業委員会、第3回理事会を開催しました。

令和元年

11月 19日、芝パークホテル(東京)に於いて、

資産管理運用委員会、会員増強・福祉事業委員会、第3回理事会を開催しました。



理事会で挨拶をする  
清水理事長



右から神津信一先生(旭日中綬章)、  
小島忠男先生(旭日小綬章)、  
灘博明先生(旭日小綬章)、  
戸田強先生(旭日小綬章)



▼会員増強・福祉事業委員会



### 安定した自主運用のために

資産管理運用委員会では、毎回、銀行や証券会社の方を招き、お話を伺っています。

この委員会以外でも、ぜいたいきょうの投資担当者は毎月勉強会を開き、投資にとどまらず幅広い分野の知識を蓄え、安定した運用基盤の構築に日々努めています。



第1636号 2019年(令和元年)8月5日号

<http://www.zeishin.jp>

理事長インタビューが  
掲載されました

より安心・安全な運用のため  
会員増加に伴い、管理システムの強化を

2019年8月5日号の「税理士新聞」に、ぜいたいきょうの清水武信理事長のインタビューが掲載されました。

紙面では、7年連続で加入者が増えている理由として、「1人1件紹介キャンペーン」の成果や、年複利2%、自主運用での実績をあげ、「ぜいたいきょう」の魅力と特徴を具体的に語っています。

税理士新聞 第1636号 2019年8月5日号掲載記事▶



税理士事務所の職員や、その関与先事業所の従業員の退職年金共済制度を運営する「ぜいたいきょう」の加入者数が、1万7千人を突破した。公的年金制度への不安もあり、若手の生徒を育ててくれる退職年金会員のみの間柄はかたくないなどと高まっている。そうしたなかで、既存の退職年金制度から「ぜいたいきょう」が選ばれる理由は何かなのか。清水武信理事長に、ぜいたいきょうの強み、今後さらに増していく社会販賣制度の重要性を聞いた。

問1、税理士事務所のみに対して「ぜいたいきょう」の特徴は、なんといつても面倒を「年複利2%」で計算して退職金を実施していることです。他の公的年金制度と比べても圧倒的に高く、それを維持できることで強みだと答えます。

「ぜいたいきょう」が年複利2%だとすると、よく「リスクの高い投資を行っているのか」というような疑問が寄せられますですが、そんなことはありません。もちろん、にもかかわらず、他の組合では実現できない利潤を確保していることには、はつきりした説明があります。

一つは、「ぜいたいきょう」のような特徴(年複利2%)を持つ会員数と運用規模に対する年複利2%を実現する一般社団法人です。年中には会員登録料等での運用する予定です。「ぜいたいきょう」が加入する人が増えたところに、それだけ貯まる資金を預かりし、運用する私たちの責任が重くなることを実感します。

二つ目は、「ぜいたいきょう」が運営する一般社団法人について、年金構造を平准化していく必要があります。そのため、年金構造を平准化する一般社団法人によって得利などは生まれる場合があるかないかということです。平准化から始まった公益法人改革の際に、「ぜいたいきょう」は全国の特進会員として運営してきました。

また先ほど跡を主に運用しているという話をしましたが、投資を担当する者は毎月必ず勉強会を開き、各社の専門家を招いて、投資にとどまらない幅広い知識を蓄えるように心がけています。世界経済や先端技術などをテーマとしています。